

# 農場通信 D棟

**inochio**  
GROUP

【発行元】

 イノチオホールディングス株式会社  
 営農支援部営農支援課 支援チーム

TEL:0531-23-3391

http://www.inochio.co.jp/

## 1. 収益性の高いイチゴ農園経営モデルの実践



章姫 - 1年株



章姫 - 2年株

現在、第5腋花房の収穫開始期、第6腋花房の開花期です。第4腋花房の開花では、1年株が2年株に比べて約5日早くなっていましたが、第5腋花房では2年株が1年株に比べて5~10日程度早くなっています。また、栽培は5月末までを予定しており、第6腋花房が最後の収穫花房になります。

栽培管理では、日中の相対湿度が低いいため、ミストを常時稼働させています。また、展葉速度も速くなったため、摘葉の頻度を週2回から週1回へ増やしました。

栽培概要		2016年4月27日現在
定植日	2015年9月18日	
栽培品種	章姫、紅ほっぺ	
灌水設定	65~70cc/株/回、1~5回/日 タイマー 6:40 日射制御 6:40~14:30, 280 J/cm <sup>2</sup> 毎	
給液EC	0.90~1.00 mS/cm	
排液EC	0.35~0.45 mS/cm	
ミスト設定	7:30~13:00 飽差 7 g/m <sup>3</sup> 13:00~16:00 飽差 7 g/m <sup>3</sup> 16:00~7:30 飽差 20 g/m <sup>3</sup>	
緑色LED電照	12:00~13:00 うどんこ病抑制	
CO <sub>2</sub> 施用	390ppm以下で施用 410ppm以上で停止	
天窓	7:00~16:00 25℃ 16:00~20:00 13℃ 20:00~7:00 11℃	
摘花	頂花房 7~12果/花房 第1,2腋花房 7~8果/花房 第3腋花房以降 3果/花房	

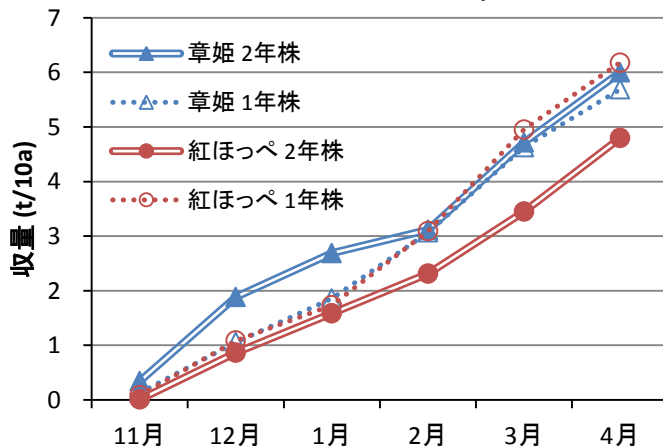
## 2. ICMによるイチゴ栽培

IPMの観点で行っている病害虫管理ですが、病気が発生しやすい時期になったため、灰色かび病の予防として殺菌剤「カンタスドライフロアブル」を散布しました。また、ワタアブラムシが発生している箇所は、気門封鎖剤「サンクリスタル」でのスポット防除を行っています。

<農薬使用回数の削減状況>

薬剤カウント数 (2015/9~2016/4)		殺菌剤	殺虫剤
比較対象	当社の一般的な防除暦 (天敵利用時)	17	20
当試験実績	1年株	7	8
	2年株 (2年累計)	13	16

## 品種/栽培年別の収量推移 (4/27現在)



現在 (第4腋花房の収穫終了頃) の収量は、章姫で1年株と2年株が同程度、紅ほっぺで1年株が2年株に比べて多くなっています。